

(記載例)

様式第1号 補助金交付申請書(第4条関係)

令和8年 月 日

盛岡市長 内 舘 茂 様

申請者の住所 盛岡市〇〇〇〇

団体及び代表者名 〇〇法人〇〇〇

代表 〇〇 〇〇

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

### 補 助 金 交 付 申 請 書

次の補助事業について、盛岡市補助金交付規則(昭和50年規則第27号)第4条の規定により、関係書類を添えて補助金の交付を申請します。

事業実施年度	令和8年度
補助金の名称	盛岡市地域こどもの生活支援強化事業補助金
交付を受けようとする 補助金の金額	480,000円
事業実施期間	令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日
関係書類	事業計画書 収支予算書 誓約書 個人情報に関する誓約書
連絡先及び団体の場合 の担当者氏名等	電話番号: ●●●-●●●●-●●●● 担当者所属、氏名: 事務局 ●● ●●

(記載例)

様式第2号 事業計画書

事業計画書

事業の目的	(例文) ひとり親家庭に限らず低所得子育て世帯等のこどもに対し、安心安全な食事、気軽に立ち寄ることができる居場所、地域のコミュニティとして交流の場を提供し、こどもの見守りを行う。
事業の内容	こども食堂の名称：〇〇〇〇食堂 開催場所：〇〇公民館 開催予定月数：12月 開催予定日：4月〇日、5月〇日、6月〇日7月〇日、8月〇日、9月〇日、10月〇日、11月〇日、12月〇日、1月〇日、2月〇日、3月〇日 参加予定人数：のべ500人 実施内容：こども食堂における食事の提供、お弁当の提供 食品の配布、野外活動
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"><li>・経済的・精神的負担が大きくなっている世帯等の負担軽減</li><li>・こどもや多様な世代の交流により、地域全体でこどもの見守りを行う安心安全な地域づくりの創出</li></ul>
補助金の交付を受けようとする理由	経済的・精神的負担を強いられているこども等に対して、安心安全な食事提供、さまざまな世代の交流を行い、継続的にこどもの見守りを行うため。
備考(その他)	

(記載例)

様式第3号 収支予算書

収支予算書

1 収入の部 (単位：円)

収入の種類	予算額	内容説明 (算出基礎等)
自己資金	30,000	
寄付金	5,000	
利用料金	60,000	大人：200円×200人=40,000円 こども：100円×200人=20,000円
盛岡市補助金	※ 480,000	
収入合計	575,000	

2 支出の部 (単位：円)

項目	予算額	左のうち盛岡市 補助金充当額	内容説明 (算出基礎等)
食材料費	240,000	240,000	500円×40人×12ヶ月
消耗品費	100,000	100,000	弁当容器、袋、調理資材等
使用料・賃借料	120,000	120,000	会場費 (10,000円×12ヶ月)
印刷製本費	20,000	20,000	案内チラシ
役員費	10,000	0	郵便代、手数料等
燃料費	5,000	0	配達に関するガソリン代
賃金	50,000	0	スタッフ〇名 1,000円/1時間
報償費	30,000	0	有償ボランティア 500円/日
支出合計	575,000	※ 480,000	

※は、それぞれ一致するものとする。

(記載例)

様式第 18 号 補助金前金払請求書 (第 18 条関係)

令和 8 年 月 日

盛岡市長 内 舘 茂 様

申請者の住所 盛岡市〇〇〇〇

団体及び代表者名 〇〇法人〇〇〇

代表 〇〇 〇〇

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

### 補 助 金 前 金 払 請 求 書

令和 8 年 月 日付け盛岡市指令 8 福子青第 号で交付決定を受けた補助金について、次のとおり補助金の前金払を請求します。

補助金の名称 (又は補助事業名)	盛岡市地域こどもの生活支援強化事業補助金		
補助金交付決定額	480,000 円		
前金払請求額	480,000 円		
前金払請求の理由	円滑な事業実施のため		
振込先	金融機関名	〇〇銀行 (金庫) 〇〇支店	
	口座の種類	普通・当座 別段・貯蓄	口座番号
	(フリガナ) 口座名義		

※申請書と振込先名義が異なる場合は、以下もご記入ください。

私に対する補助金の支払いは、上記口座名義人に委任します。

申請者氏名

(※)

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

(記載例)

様式第 22 号 (第 4 条関係)

誓 約 書

私は、盛岡市地域こどもの生活支援強化事業補助金交付要綱（以下「要綱」という。）に基づく補助金の交付申請にあたって、下記の全ての事項について、誓約及び同意します。

記

- 1 補助金の交付申請書及び提出する書類の全ての内容に虚偽はありません。
- 2 補助金の給付申請にあたって提出した書類の内容に関する事情聴取、必要な書類等の提出指導、事業所への立入り検査の要請があったときは、これに応じます。
- 3 私は、要綱第 2 に定める定義に該当するこども食堂に該当する条件を満たしております。
- 4 上記 1 から 3 の事項に虚偽があることが判明したときは、交付された補助金を指定する納期限までに全額返還します。

令和 8 年 月 日

盛岡市長 内 舘 茂 様

住 所

代表者名

(団体名           〇〇法人〇〇〇          )

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

# 個人情報に関する誓約書

私は、地域こどもの生活支援強化事業（以下、「事業」という。）において知り得た個人情報（生存する個人に関する情報であり、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができることとなるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができるものを含む情報。）。以下、「個人情報等」という）の保護のため、下記事項の遵守及び全ての個人情報等について守秘を誓約します。

## 記

- 個人情報保護に関する法令並びに市の指示等に従い情報の取扱方法を厳守し、個人情報等の保護を徹底して行います。また、事業実施中における個人情報取扱担当者を（氏名：〇〇〇〇）と定め、その者に限り、市と情報共有を行います。
- 個人情報等について、事業実施中及び事業完了後においても不正に使用し又は第三者に漏えいすることは絶対にしません。また、第三者に個人情報等が漏えいするおそれのある全ての行為を行いません。
- 個人情報等の盗難、紛失、漏えい等の事故が生じ又は生じるおそれがあることを知った場合は、速やかに報告します。

令和8年 月 日

盛岡市長 内 舘 茂 様

住 所

代表者名

(団体名 〇〇法人〇〇〇)

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。